$ID^{{\hat{1}}1)}$ 公開い^{*}ル^{注1)} 保管形式^{注1)} 保管場所^{注1)} 201106 紙·電子 前回ID 191107 発行年月/報告年月 報告書名称 平成31年度 白神山地イヌワシ等生息状況調査業務報告書 2020年 1月 /調査名称 資料形式注2) 報告書 調査機関 環境省 東北地方環境事務所 青森イヌワシ調査会 委託機関 調査開始年 2013年 調査期間 2019年 12月 2019年 5月 調查頻度注2) 調香時期注2 勇 小区分^{注2)} 区分注2) 大区分注2) 2 (2)モニタリング 計画 2012年3月 ΠR 策定 調查箇所•範囲注3) 調査手法 ■目的 ✓ 周辺地域 ✓ 核心地域 ✓ 緩衝地域 白神山地におけるイヌワシの生息・繁殖状況の実態を調査し、本 種及び遺産地域の保全に資する。また、あわせてクマタカの生息情 √ GPS等の位置データあり 報についても把握に努めた ※本調査は、青森イヌワシ調査会が1997~2006年まで青森県の委 託を受けて実施し、その後も独自に継続してきた調査である。 CREED 3 青森県 1800 白神山地青森県側と秋田県側一部の生息・繁殖状況調査を行った。本種同様、クマタカについてもデータを収集した。 .. 深浦町 【1. 青森県側 生息·繁殖状況調査】 (1) 定点による現地調査 (2)繁殖状況調査 【2. 秋田県側 生息状況調査】 (1) 定点による現地調査 (2) 未実施の地域での定点による一斉調査(春・秋1回ずつ) 秋田県 8~15倍双眼鏡及び20~60倍のフィールドスコープを使用し、飛行 時間、ルート、状況を記録するとともに、写真撮影に努めた。撮影 写真から個体識別を行い、生息地域間の個体の関係性も調査した。 世界通路市

結果概要(スペースに収まるように入力してください)

※希少種情報を含めため限定的記載

【白神山地青森県側】

ペアの繁殖成功を確認し、1ペアのペアリングを確認した。その他、1ペアで繁殖成功したと思われるが、継続調査で雛が確認 できず成功の確証は得られなかった

1998年の調査開始から、依然厳しい繁殖状況にある。

【白神山地秋田県側】

調査日数を大幅に増やして実施したものの、調査実施地域において縄張り個体がいないか、個体の出現があっても縄張り個体 かどうかまでは不明だった。

調査開始から長年継続している青森県側において、繁殖状況は好転しておらず、依然厳しい状況が続いている。

さらに、本格的な生息状況調査を行っていなかった秋田県側において、今回は重点的な調査を行ったが、縄張りを確認するこ とはできず、明らかな生息や繁殖の確認はできなかった

多雪地帯の上、急峻な地形で林道が少ないことや、イヌワシの繁殖期にあたる時季に冬期閉鎖の道路が多いため、調査員のア プローチが困難であり、また全山が森林に覆われており、見通しのよい定点の確保が難しい状況である。

環境省東北地方環境事務所 西目屋自然保護官事務所

〒036-1411 青森県中津軽郡西目屋村大字田代字神田61-1 TEL:0172-85-2622 FAX:0172-85-2635

問い合わせ

※希小種の情報を含むため非公園

≪原本(データ)の帰属について≫

「公開レベル」「保管形式」「保管場所」については記入しないこと。

- 注2) ドロップダウンリストから該当する項目を選択すること。
- 注3) 該当する項目の口をクリックし、チェックを入れる。